キリストにあってひとつ

NEWS LETTER

2022.12 No.28

NPO法人 九州キリスト災害支援センター
KYUSHU CHRIST DISASTER RELIEF CENTER

巻頭言「互いの間に愛をもって」

「互いの間に愛があるなら、それによって、あなたがたがわたしの弟子であることを、すべての人が認めるようになります。」［ヨハネの福音書 13:35］

九キ災は、互いの間にあるキリストの愛の実践を通して多くの支援団体やボランティアの方々とつながり、この6年間の働きを続けることができました。この度、福岡県大牟田市にある救世軍小隊（教会）を九キ災大牟田事務所として開所することとなりました。

2020年7月豪雨での災害支援をきっかけにつながった有明広域宣教ネットワーク、地域教会・救世軍・九キ災、それぞれの“点”の働きを神様は“線”で繋いでくださり“面”の働きとして共に担い合うパートナーとしてくださいました。互いの間にあるキリストの愛をもって、時には弱さを分かち合い、互いを認め合い、受け入れ合いながら共に働きを進めていきたいと願っています。

2022年も日本国内、世界各地を災害による痛みが覆い、また、国と国が争い、助け合うどころではなく、憎しみも世界を覆っています。このような今の時代にこそ、キリストの愛が必要ではないでしょうか。私たちの働きは小さな働きではありますが、主が大きく用いてくださり、九州だけではなく、世界中が愛に満たされるように、この大牟田事務所が主の大きな愛の管となりますように祈りつつ取り組んでいきます。

副本部長・大牟田事務所所長　諸藤 栄一

九キ災オリジナル防災グッズ MottokiNasseについてのお知らせ

新価格が決定し、新規申込分の発送時期についても変更がありますので
詳細は新チラシ・ホームページ等でご確認をお願いします。

命をつなぐ備え、それは私から始まる

九キ災オリジナル防災グッズの特長

- ☑ 九キ災の防災士が厳選しています。
- ☑ 熊本地震で被災された方々の声を参考に選びました。
- ☑ 避難所への持ち運びにも対応しています。

九キ災オリジナル防災グッズMottoki Nasse（モットキ ナッセ）。
Mottoki Nasseとは、「持っておいた方がいいよ」という思いを、
熊本弁の「持っときなっせ」という言葉に託した防災グッズです。

お問い合わせはこちらまで

防災グッズのご注文は、shop.kcdrc@gmail.comにメール、またはオンラインショップにてお願いいたします。この機会に是非、みなさまの備蓄についてご一考ください。

オンラインショップ QRコード

クリスマス献金のお願い

現在、「Lights of Japan」でつながる・そなえる・そだてる・つかえるの4つのプロジェクトに取り組んでいます。みなさまの祈りとご支援をよろしくお願いします。

04 つかえる

九キ災の働きは皆さまの献金によって支えられています。いただいた献金は、支援活動や啓発活動のために大切に用いさせていただきます。皆様のご支援宜しくお願い致します。

■ 振込口座【NPO法人 九州キリスト災害支援センター】

- ゆうちょ銀行／【記号】17420 【番号】81598531
- ゆうちょ銀行 振替口座／01720-5-169579
  ※振込手数料が無料となる払込用紙をお送りしますので、本部事務局までご連絡ください。
- 三菱東京UFJ銀行／福岡支店
  【普通預金】店番 652 口座番号 2613361

※ご送金の際には、九キ災本部事務局までメールか電話でご連絡先をお知らせください。領収書等を後日お送り致します。

■ 宮崎支部事務局（霧島キリスト教会内）
住所：〒880-0032 宮崎市霧島 2-20
E-mail：9kisaimiyazaki@gmail.com
HP：http://miyazaki9ki.html.xdomain.jp/

九州キリスト災害支援センター 本部事務局
〒814-0155 福岡県福岡市城南区東油山6-15-9（油山シャロームチャペル内）
TEL:092-873-6235 ／ FAX:092-873-6232
E-mail：kyusyuchristdrc@gmail.com

ホームページQRコード

九キ災 検索

NPO法人 九州キリスト災害支援センター KYUSHU CHRIST DISASTER RELIEF CENTER

本部活動報告

皆さまのお祈り、ご支援を心から感謝いたします！

8月29日～9月10日

青森県の鯵ヶ沢町での災害支援活動にスタッフ２名を派遣しました。本活動は、地元ネットワークの活動を後押しするために、全国の有志団体によって展開されました。その後、11月7日の最終報告ミーティングをもって活動を終了しましたが、素晴らしい主の働きを見ることができ感謝でした。続いて被災地のため、地域ネットワークのために祈ります。

9月14日・11月16日

西日本災害連絡会にて活動の報告、祈りの時をもちました。

10月25日

全キ災のプログラムに出席しました。

11月1日

日本G&M文化財団から理事長の文先生を九州にお迎えし、協働事業の「そなえるプロジェクト」などについて意見交換を行いました。10月に新しく防災倉庫を設置した熊本東聖書キリスト教会の設置視察後は、同会場にて熊本チャーチネットワークの先生方と懇談し、恵みの時となりました。

11月11日

大牟田事務所を開所しました。今後、物資倉庫・備蓄拠点・支援拠点として活用すると共に、地域に開かれた事務所を目指しています。この場所が地域に光を届ける場所となりますようにお祈りください。

11月18日

鹿児島県を訪問し、「鹿児島キリスト伝道協力会」の例会に参加しました。南海トラフ巨大地震発生時の対応や連携、地域防災倉庫の設置等についての意見交換を行い、共に祈ることができ大変恵まれた時となりました。

お茶会 in 益城町

きなっせカフェ、カフェオアシス：
地域教会2箇所、災害復興下辻団地、地域公民館木山座にて

8月／1回　住民さん5名、スタッフ6名
9月／4回　住民さん33名、スタッフ23名
10月／4回　住民さん33名、スタッフ20名
11月／1回（15日現在）　住民さん11名、スタッフ5名

8月はコロナ感染防止のためにお茶会を1回のみの開催としました。

自粛期間の8月半ばにいつもお茶会に参加してくださっている住民さんを訪ねていくと、口々に「寂しい。早く集まりたい。」と言われました。最近はお茶会に友達を誘って来られる方がおられ、賑やかさが増しています。

今季は仮設支援からボランティアとして九キ災に関わって下さったピアニストの田中けいこさんのコンサートも開催しました。楽しいひとときに笑いがありつつも、神様と共に歩まれてきた証と賛美に「涙が出た。」「素晴らしい時を神様がくださった。」と語られる住民さんもおられました。

大牟田事務所開所式

参加者

・救世軍4名
・有明広域宣教ネットワーク10名（7教会）
・九キ災理事3名、スタッフ4名

＜事務所の活用目的＞

・南海トラフ大地震等に備える拠点
・支援物資・資機材の管理
・地域教会と地域のつながる場所
・教会間の交わりの場所

この度、救世軍様のご支援により、福岡県大牟田市にある救世軍大牟田小隊（教会）を九キ災大牟田事務所として開所することとなりました。

2020年の九州豪雨災害の被害地域である福岡県大牟田市、熊本県荒尾市の近隣教会（有明広域宣教ネットワーク）からも多数ご参加くださいました。

開所にあたり、多大なるご支援をいただいた救世軍の方々に心から感謝いたします。